

資料2

新型コロナウイルス感染症による影響調査（集計結果）④7

平年よりも8日ほど遅い梅雨入りとなり、また、組合員の皆様におかれましては、停滞気味の台風の対応と備えにお忙しくされていることかと思ひます。

本影響調査も47回目となり、皆様からの回答が貴重なデータとなりますので、何卒ご回答のほどよろしくお願い申し上げます。なお、集計データについては、数字のみ活用し、施設名は外部に公表いたしません。また、ホテル組合ではホームページに毎月実施している影響調査の集計結果や関連情報を掲載しておりますのでご活用ください。

令和5年5月 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合

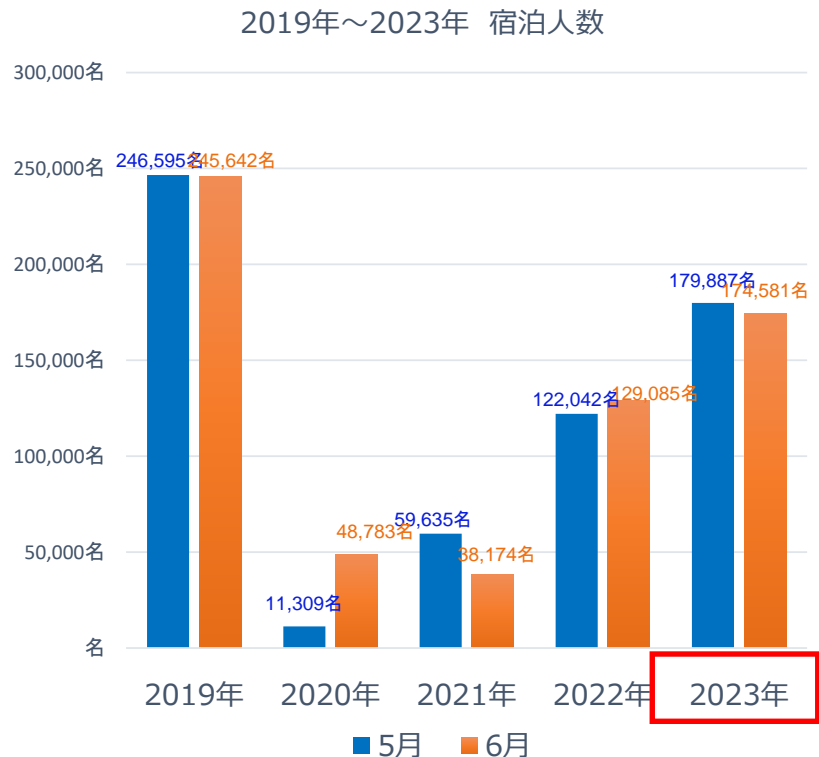
調査対象：302軒 うち回答：27軒（回答率8.9%）

1.5月～6月の状況について（過去3年との状況比較）

① 宿泊人数について

2019年5月	2019年6月
246,595 名	245,642 名
2020年5月	2020年6月
11,309 名	48,783 名
2021年5月	2021年6月
59,635 名	38,174 名
2022年5月	2022年6月
122,042 名	129,085 名
2023年5月	2023年6月
179,887 名	174,581 名

5月	6月
2019年対比	2019年対比
▲27.1%	▲28.9%
2020年対比	2020年対比
1490.7%	257.9%
2021年対比	2021年対比
201.6%	357.3%
2022年対比	2022年対比
47.4%	35.2%

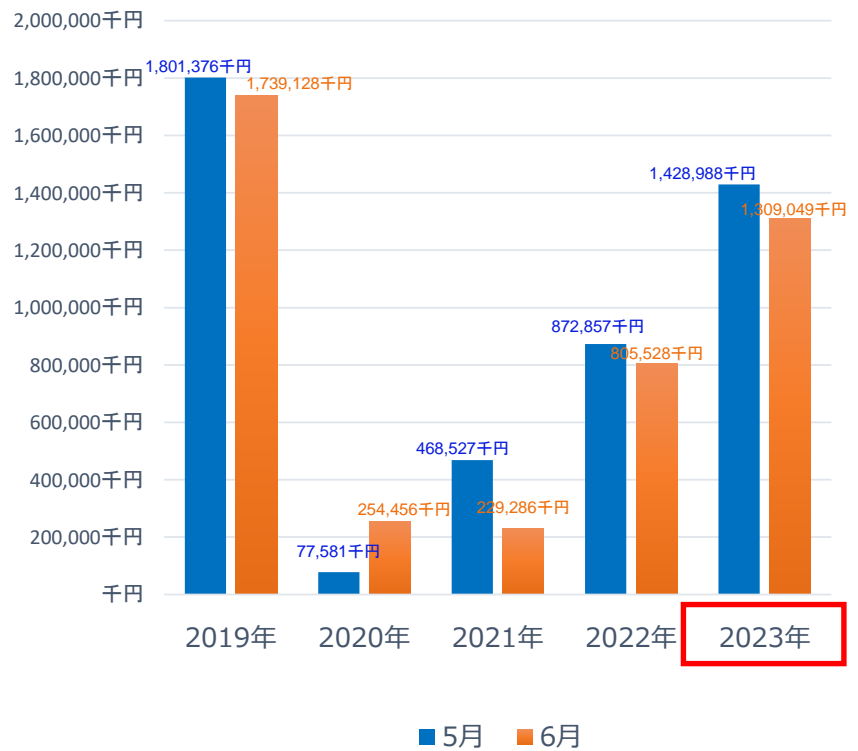


② 売上額について

2019年5月	2019年6月
1,801,376千円	1,739,128千円
2020年5月	2020年6月
77,581千円	254,456千円
2021年5月	2021年6月
468,527千円	229,286千円
2022年5月	2022年6月
872,857千円	805,528千円
2023年5月	2023年6月
1,428,988千円	1,309,049千円

5月	6月
2019年対比	2019年対比
▲20.7%	▲24.7%
2020年対比	2020年対比
1741.9%	414.5%
2021年対比	2021年対比
205.0%	470.9%
2022年対比	2022年対比
63.7%	62.5%

2019年～2023年 売上額

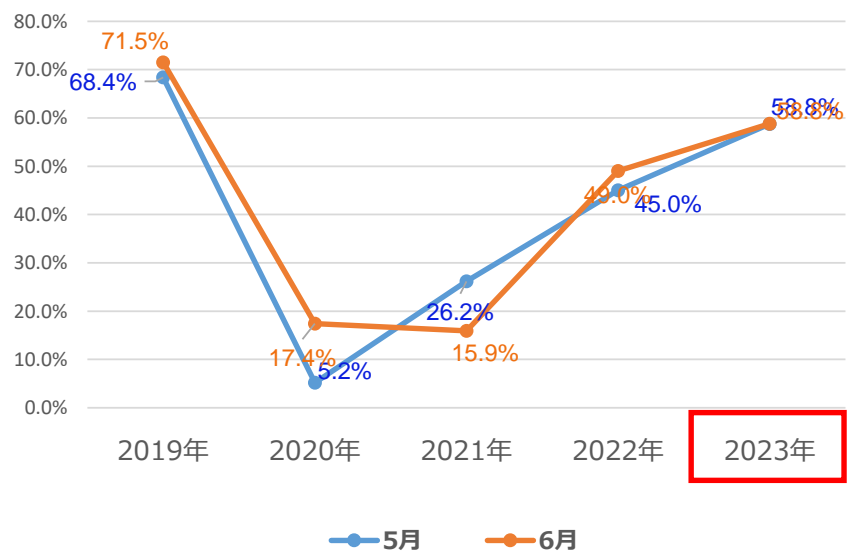


③ 平均稼働率について

2019年5月	2019年6月
68.4%	71.5%
2020年5月	2020年6月
5.2%	17.4%
2021年5月	2021年6月
26.2%	15.9%
2022年5月	2022年6月
45.0%	49.0%
2023年5月	2023年6月
58.8%	58.8%

5月	6月
2019年対比	2019年対比
▲14.1%	▲17.8%
2020年対比	2020年対比
1033.4%	237.6%
2021年対比	2021年対比
124.6%	269.4%
2022年対比	2022年対比
30.5%	20.0%

2019年～2023年 稼働率



自由コメント

【那覇市】

- ・ 那覇市内はホテル客室数の増加により大変厳しい状況が続いています。
また、2019年度より従業員が100名減っており、採用と人手不足に苦戦をしております。 ですが、稼働を抑えたりなどはしてません。
- ・ 稼働率と宿泊者数は6月2日時点のものです。
売上は推定値です。
- ・ スタッフ不足が続いている。
- ・ 少しずつ予約が動いて沖縄が明るくなってます。しかし、那覇はまだまだ戻ってないです。

【南部】

- ・ 2022年12月18日にオープンして半年が経ちました。 今年はまず、認知度を上げていきたいと考えております。
- ・ インバウンドは東アジア団体に加えて、欧米の個人客の需要も加速しており、宿泊者全体の割合でも20%近くまで回復している。
- ・ 開業は2022年7月のため、対比はできかねております。23年の実績をお送りしております。

【中部】

- ・ インバウンド（特に韓国）が回復傾向であったが、5～7月は苦戦中。 今年2月、3月の様な大型団体も少なく厳しい状況となっている。 全国旅行支援（おきなわ彩発見）のかけ込み需要に期待したい。

【北部】

- ・ 台風2号の影響でキャンセルが増えました。エアラインのノーチャージが早くて長すぎでした。
- ・ 5月分は今年の沖縄の梅雨入りが遅れた為かゴールデンウィークが終わった後の直近の予約が去年に比べて伸びた
- ・ 旅行者は少しずつ回復傾向にあるが、従業員不足が深刻である。

2.物価高騰により経費節減等で取り組んでいることがあればご記入ください

【那覇市】

- ・ 清掃は人員不足のため2019年より2日」に1回に変更している。稼働よりもADRを重視し、物価高で赤字にならないようにコントロールしている。アメニティなどは以前よりグレードの高いものを利用。ADR上昇なのに、品質変わらずではCSが下がるため、満足度が上がるよう努力をしている。
- ・ 仕入れ価格の安い商品を探し、品質に問題ないようなら変更する。
客室の清掃は基本毎日しているが、3日に1度しか清掃しないエコ清掃プランを検索した際に上位に来るようにしている。
- ・ 経費削減を意識してのことではないが、宿泊料金を改定した。
- ・ アメニティをバイキング方式に変更した。
連泊時の客室清掃について見直しを検討している。
- ・ 料理材料等の仕入れ先選定にあたり、より安価な業者に依頼するようにしている。
- ・ 歯ブラシ以外の客室セットを廃止し、エレベーター前でお取り頂くようにしています。
- ・ 電気料金が値上げすることで省エネの勉強会を実施しました。 客室冷蔵庫のスイッチ（ON,OFF）切り替え導入しました。
客室3日目に清掃を入れる事によりエコになってます。宿泊料金を上げてより良いサービスを心掛けてます。
バイキング形式よりお膳出しでIHヒータの使用を削減。

【南部】

- ・ ステイ清掃日は奇数日のみ対応。
歯ブラシ、くし、髭剃りの客室セットは行わず、竹製歯ブラシ、紙製髭剃り、化粧品セットをフロントにて販売。
- ・ 連泊者に対して、毎日清掃⇒2日に1回として、中日はタオル交換・ゴミ回収への協力依頼としている。
設置アメニティを常設から要望者への手渡しとして消費個数の抑制を試みている。

【中部】

- ・ 具体的な対応は行っていないが、省エネ対応は全館において対応している。
- ・ 連泊エコ清掃プランの導入。
- ・ 連泊時のエコプラン導入済
デマンドに応じたレートコントロールを実施しADR向上を図る
アメニティバイキング実施中

【北部】

- ・ 宿泊料金を改定し、これまでのサービスを維持している。
連泊の場合のエコ清掃プランを導入。
- ・ 一部のアメニティをセルフ式にした
清掃カードの種類を（アメニティ交換とごみ回収のみ）増やしシーツ交換が減った

3.組合へのご意見ご要望

【那覇市】

- ・ 調理、清掃員の人員不足への解消の提案
那覇ステイで過ごせるアクティブ施設の設置を市や県へ提案してほしい。

【南部】

- ・ 脱プラや再生エネルギーに関しては、1施設での取組では中々進展しない部分もあるため、先日のような歯ブラシの情報などがあると大変助かります。

【北部】

- ・ これから高騰する電気料金の補助金等の陳情等